

単元名 1年間の見通し・目標を立てよう！

(新学期スタートプロジェクト)

単元の目標

	資質能力の分類	資質能力別の分類
社会的実践力	A【地域理解】	○1年間の行事・活動の中で、住田町の人々と関わる活動・行事を確認し、どのような姿を届けたいか考えることができる。
	B【社会参画に関する資質能力】	○1年間を通して目指したい姿や身に付けたい力を確認し、その実現に向けて取り組みたいこと・意識したいことを表現できる。
	C【人間関係形成に関する資質能力】	○個人での目指したい姿や身に付けたい力を発表し合い、3年生全体で目指す姿や身に付けたい力を具体化することができる。
	D【自律的活動に関する資質能力】	○自身や学級の現状を把握した上で、これから伸ばしていきたい力や、改善していきたいことなどを考えることができる。

評価規準

資質能力		評価規準
A ◎地域理解		・1年間の行事・活動の中で、住田町の人々と関わる活動・行事を確認し、どのような姿を届けたいか考えている。
B 社会参画に関する資質能力	1 ☆見通す力	・1年間で行き届く行事・活動、それらを通して目指したい姿・身に付けたい力を具体的に記入している。
	2 ☆多角的・多面的に考える力	
	3 ☆提案・発信する力	
	4 ★好奇心・探究心	・自身の現状と1年間を通して目指したい姿を踏まえて、これから身に付けていきたい力などを考えようとしている。
	5 ★困難を解決しようとする心	
C 関人する関係形成能力に	1 ☆伝え合う力	・1年間の行事・活動を通して目指したい姿や、その姿に近づくために身に付けたい力を、同級生などに伝えようとしている。
	2 ☆協働する力	
	3 ★他者受容	
D 関自律的活動能力に	1 ☆感じ取る力	・自身や学級の現状を把握した上で、これから伸ばしていきたい力や、改善していきたいことなどを考えようとしている。
	2 ☆創出する力	
	3 ★自己肯定感	

単元の指導

(全 4 時間)

月	小単元名	プロセス	時	主な学習活動	関連する教科・領域	評価項目(評価方法)
4	卒業までの見通しを持つとう！	計画する 見通しを持つ	1	・卒業までの主な活動について確認し、1年間の見通しを持つ。	【国語 1年間の学びを振り返ろう】	・B1 ☆見通す力 (ポートフォリオ「自分達の成長を確かめよう！」で個人内評価)
4	よ卒業までに身に付けたい力を考えよう！	問題の理解 現状把握	1	・卒業までに目指す姿や身に付けたい力をあげる。		・A ◎地域理解 ・B4 ☆好奇心・探究心 ・C1 ☆伝え合う力 ・D1 ☆感じ取る力 (レポート ※チェックシート)
4	よ「なること・取り組むこと」を具体化しよう！	課題への気づき 課題設定	2	・目指す姿・身に付けたい力の実現に向けて、意識することや取り組むことを話し合う。		
時数計			4	時間		

単元名 住田の魅力を発信するための最終準備をしよう！

(第 1 単元)

単元の目標

	資質能力の分類	資質能力別の分類
社会的実践力	A【地域理解】	○自分たちのグループが取り扱っている地域資源の特徴(良さ・利点など)について理解を深め、それを活かした発信の準備をすることができる。
	B【社会参画に関する資質能力】	○自分たちが考案する企画の良さや、企画を実現するためにさらに取組が必要なことなどを適切に把握し、地域の魅力を発信するための企画の実現に向けて行動することができる。
	C【人間関係形成に関する資質能力】	○自分たちが作成する企画について、目的・現状を把握し、企画の実現に向けてグループで協力して行動することができる。
	D【自発的活動に関する資質能力】	○地域の方に自分たちの企画を提案し助言を受けた上で、住田の魅力を発信するための企画を仕上げるることができる。

評価規準

	資質能力	評価規準
	A ◎地域理解	・専門家や地域の方からの助言を踏まえ、自分たちのグループが取り扱っている地域資源の特徴についての理解を深め、その特徴を活かした企画を起している。
B 社会参画に関する資質能力	1 ☆見通す力	・自分達が取り扱いたい地域資源や伝えたい相手や方法等をグループで確認・共有し取り組もうとしている。
	2 ☆多角的・多面的に考える力	
	3 ☆提案・発信する力	
	4 ★好奇心・探究心	・自分たちの計画している企画の実現に向けて、専門家や地域の方から、起こそうとしている企画の良さや、実現に向けてのアドバイスを進んで受けようとしている。
	5 ★困難を解決しようとする心	・自分たちが計画している企画の実現に向けて、グループ内での協議や専門家や地域の方からのアドバイスを踏まえて問題点を見付け、その解決策を考えようとしている。
C 関人する関係資質形成力に	1 ☆伝え合う力	
	2 ☆協働する力	・企画の特徴(取り扱う地域資源、目的、届けたい相手、発信方法)を意識し、グループで協力しながら企画の実現に向けて行動している。
	3 ★他者受容	
D 関自発的活動する資質能力に	1 ☆感じ取る力	
	2 ☆創出する力	・取り扱う地域資源の持つ良さを把握し、その良さを伝えることができる企画を実行しようとしている。
	3 ★自己肯定感	

単元の指導

(全 19 時間)

月	小単元名	プロセス	時	主な学習活動	関連する教科・領域	評価項目 (評価方法)
5	企画を完成させるまでの見直しを持つ	問題の理解 課題設定、計画する 現状把握、課題への気持ち 見直しを持つ	2	・企画のテーマ(年間のテーマ)を再確認し、魅力を発信して企画を完成させるまでの計画をたてる。	【理科(第二分野) 自然と人間】【美術 表現】、【家庭 衣食住の生活】、【技術 材料と加工の技術】、【技術 生物育成の技術】、 【家庭 衣食住の生活】、【技術 材料と加工の技術】、【技術 生物育成の技術】 【社会 身近な地域の調査】	・B1 ☆見通す力 (ポートフォリオ ※第4単元で個人内評価) ・B4 ☆好奇心・探究心(振り返りシート 個人内評価)
6・7	企画を改善し、発信に向けた準備に取り組もう!	情報収集 実施・改善	16	・企画を改良し、発信に向けた準備を行う。		・A ◎地域理解 ・C2 ☆協働する力 ・D2 ☆創出する力 (企画書 ※ループリック)
	活動の振り返りをしよう!	まとめ ふりかえり	1	・本単元のまとめに取り組む。		・B5 ☆困難を解決しようとする心(振り返りシートの記述 ※個人内評価)
時数計			19	時間		

単元名 ○○が起こった際に、安全に避難するために

(防災に関する学習)

単元の目標

	資質能力の分類	資質能力別の分類
社会的実践力	A【地域理解】	○住田町等で自然災害が発生した場合、どこで・どのような危険があるか把握し、安全に避難するためにどのように行動しなければならないか考えることができる。
	B【社会参画に関する資質能力】	○ハザードマップ等を読み取り、どのような地域で活動している場合でも安全に避難するための経路を考えることができる。
	C【人間関係形成に関する資質能力】	○発生した自然災害やハザードマップの特徴を読み取り、それに伴う被害などについて周囲で確認し合うことができる。
	D【自律的活動に関する資質能力】	○自然災害の特徴・予想される被害などを踏まえ、自分に起こり得る危険をイメージし、それを避けるため行動案を考えることができる。

評価規準

資質能力		評価規準
A ◎地域理解		・住田町等で自然災害が発生した場合、どこで・どのような危険があるか把握し、安全に避難するためにどのように行動しなければならないか考えようとしている。
B 社会参画に関する資質能力	1 ☆見通す力	・災害発生時に安全に避難するために身につけたい力などを具体的に記入している。
	2 ☆多角的・多面的に考える力	
	3 ☆提案・発信する力	・住田町とは異なる地域で活動している場合に発生した自然災害を想定し、ハザードマップを読み取り、安全に避難するための経路を考えようとしている
	4 ★好奇心・探究心	
	5 ★困難を解決しようとする心	
C 関人する関係資質形成能力に	1 ☆伝え合う力	
	2 ☆協働する力	・発生した自然災害やハザードマップの特徴を読み取り、それに伴う被害などについて周囲で確認し合おうとしている。
	3 ★他者受容	
D 関する自律的活動に資質能力	1 ☆感じ取る力	・町内で発生した自然災害の特徴・予想される被害などを踏まえ、自分に起こり得る危険をイメージし、それを避けるため行動案を考えようとしている。
	2 ☆創出する力	
	3 ★自己肯定感	

単元の指導

(全 5 時間)

月	小単元名	プロセス	時	主な学習活動	関連する教科・領域	評価項目 (評価方法)
8	ムを 自然災害の 特徴や発生 メカニズム を知ろう！	計画する 見通しを持つ、 情報収集	1	・単元の目的や学習活動に関する見通しを持った上で、自然災害の特徴(一般的な特徴)や発生のメカニズムについて学ぶ。	【特別活動 学級活動】、【社会(地理) 日本の様々な地域】、【理科(第二分野) 大地の成り立ちと変化】、【家庭 住生活】	・B1 ☆見通す力 (ポートフォリオ ※「自分達の成長を確かめよう!」で個人内評価) ・A ◎地域理解、B3 提案・発信する力、C2 ☆協働する力(ワークシート ※ループリック)
9	学自然災害に 関わる組織 について	情報収集	1	・一般的な特徴を踏まえ、自然災害が発生した場合、どのような機関がどのような対応や対処を行うのかを学ぶ。		
9	う危険個所や 避難経路を 考えよ	実施・改善	2	・住田町やその他の場所(修学旅行先等)で活動していることを想定し、単元で取り扱う自然災害が発生した場合、どこで・どのような危険が起こり得るか考える。		
9	防災学習について まとめよう！	まとめ 振り返り	1	・自然災害が発生した場合、安全に避難するために必要なこと、今後も学んだり確認したりする必要があることを考える。	【特別活動 学級活動】、【社会(地理) 日本の様々な地域】、【理科(第二分野) 大地の成り立ちと変化】、【家庭 住生活】	・A ◎地域理解、D1 ☆感じ取る力 (振り返りシート ※個人内評価)
時数計			5	時間		

単元名 住田の魅力を発信しよう！

(第 2 単元)

単元の目標

	資質能力の分類	資質能力別の分類
社会的実践力	A【地域理解】	○地域の方(メディア関係者やイベント参加者)と協力し、自分たちのグループが取り扱っている地域資源の魅力を、設定した相手に対して発信することができる。
	B【社会参画に関する資質能力】	○自分達が設定した相手に向けて、地域資源の魅力を発信するために、作成した計画に基づき自分達の取り組んでいる企画を推進することができる。
	C【人間関係形成に関する資質能力】	○取り扱う地域資源の魅力や発信したい相手のことを意識しながら、自身の役割に応じて企画運営に携わることができる。
	D【自発的活動に関する資質能力】	○自分達が取り組んでいる企画について、自分達なりの手ごたえを感じたり、改善点を見付けることができる。

評価規準

資質能力		評価規準
A ◎地域理解		・地域の方(メディア関係者やイベントの参加者)と協力し、自分たちのグループが取り扱っている地域資源の魅力を、設定した相手に対して発信している。
B 社会参画に関する資質能力	1 ☆見通す力	・企画を実現し地域の魅力を伝えるために、各自の役割・スケジュール等をグループで確認・共有している。
	2 ☆多角的・多面的に考える力	
	3 ☆提案・発信する力	・自分達が設定した相手に向けて、地域資源の魅力を発信するために、作成した計画に基づき企画に取り組んでいる。
	4 ★好奇心・探究心	
	5 ★困難を解決しようとする心	
C 関人する関係資質形成力に	1 ☆伝え合う力	・企画の実現のために、関係者(メディアや参加者)に企画の趣旨を的確に伝え、協力者を得ようとしている。
	2 ☆協働する力	
	3 ★他者受容	
D 関自発的活動に資質能力	1 ☆感じ取る力	・発信や運営を通して、自分達が取り組んでいる企画について、自分達なりの手ごたえを感じたり改善点を見つ付けていたりしている。
	2 ☆創出する力	
	3 ★自己肯定感	

単元の指導 (全 13 時間)

月	小単元名	プロセス	時	主な学習活動	関連する教科・領域	評価項目 (評価方法)
8	発信に向けた計画を再確認しよう！	問題の理解 現状把握、計画する 見直しを持つ	1	・発信に向けた計画を再確認する。	【国語 多様な方法 で情報を集めよう】	・B1 ☆見通す力 (ポートフォリオ ※ 第4単元で個人内 評価)
8 ・ 9	発信に向けて取り組もう！	実施・改善	4	・発信に向けて関係機関と交渉する。		・B3 ☆提案・発信 する力 ・C1 ☆伝え合う力 (行程表 チェック シート)
9	取り組むの振り返りをしよう！	実施・改善	7	・住田の魅力を発信する。		
9	取り組みの振り返りをしよう！	まとめ 振り返り	1	・本単元の振り返りに取り組む。		・A ◎地域理解 ・D1 ☆感じ取る力 (振り返りシートの 記述 個人内評価)
時数計			13	時間		

単元名 発信したものの成果・課題を明らかにしよう！

(第 3 単元)

単元の目標

	資質能力の分類	資質能力別の分類
社会的実践力	A【地域理解】	○自分達の取り組んだ企画が地域に与えた影響を把握するとともに、企画について興味・関心を持つ専門家や地域の方が大勢いることに気付くことができる。
	B【社会参画に関する資質能力】	○自分たちの手ごたえに加えて、専門家や地域の方(自分達が企画を提供したい相手)から企画に関する意見・感想を聞き、それらの情報を成果や課題として整理することができる。
	C【人間関係形成に関する資質能力】	○企画についての意見・感想を伺うために趣旨を適切に伝え、実際に聞いたあとどのような立場・世代から、どのような意見・感想が挙げられているか把握することができる。
	D【自律的活動に関する資質能力】	○専門家や地域の方が、自分たちの取り組んだ企画について、どのような意見・感想を抱いているか、なぜそのような意見・感想を持っているのか把握しようと努力することができる。

評価規準

資質能力		評価規準
A ◎地域理解		・自分達の取り組んだ企画が地域に与えた影響を把握したり、自分達の企画について興味・関心を持つ専門家や地域の方が大勢いることに気づいたりしている。
B 社会参画に関する資質能力	1 ☆見通す力	・専門家や地域の方から自分たちの企画に対する意見・感想を得てまとめるために、各自の役割・スケジュール等をグループで確認・共有している。
	2 ☆多角的・多面的に考える力	・自分たちの手ごたえに加えて、専門家や地域の方(自分達が企画を提供したい相手など)から企画に関する意見・感想を聞き、それらの情報を成果や課題として整理しようとしている。
	3 ☆提案・発信する力	
	4 ★好奇心・探究心	
	5 ★困難を解決しようとする心	
C 関人する関係形成能力	1 ☆伝え合う力	・専門家や関係者(自分達が企画を提供した相手など)に意見・感想を伺うために趣旨を的確に伝え、企画の成果と課題を明らかにしようとしている。
	2 ☆協働する力	
	3 ★他者受容	・専門家や関係者(自分達が企画を提供した相手)から、提供した企画についての意見・感想を伺い、どのような意見・感想が挙げられているか把握しようとしている。
D 関自律する活動に力	1 ☆感じ取る力	・専門家や地域の方が、自分たちの取り組んだ企画について、どのような意見・感想を抱いているか、なぜそのような意見・感想を持っているのか把握しようとしている。
	2 ☆創出する力	
	3 ★自己肯定感	

単元の指導

(全 10 時間)

月	小単元名	プロセス	時	主な学習活動	関連する教科・領域	評価項目 (評価方法)
10	フィードバックを立てよう！	課題への気付き 見通しを持つ 課題設定、計画する	1	・フィードバックを受けるための計画を確認する。		・B1 ☆見通す力 (ポートフォリオ ※第4単元で個人内評価)
10		実施・改善	2	・評価をいただきたい方にアポイントをとる。		・C1 ☆伝え合う力 ・C3 ☆他者受容 (ワークシートの記述 ※チェックシート)
10	フィードバックを受けよう！	実施・改善	4	・企画についての評価をいただく。		
10		実施・改善	2	・収集した情報を共有して整理し、報告会で取り扱う情報を選ぶ。		・B2 ☆多面的・多角的に考える力 (ワークシートの記述 ※チェックリスト)
10	活動の振り返りをしよう！	まとめ 振り返り	1	・本単元の振り返りに取り組む。		・A ◎地域理解 ・D1 ☆感じ取る力 (振り返りシートの記述 ※個人内評価)
時数計			10	時間		

単元名 活動の振り返りをしよう！

(第 4 単元)

単元の目標

	資質能力の分類	資質能力別の分類
社会的実践力	A【地域理解】	○自分たちの企画作りや運営を踏まえ、他のグループの発表などを聞いたりして、住田の魅力について改めて学んだり、これまでの学びをから将来どのように地域に貢献したいか考えることができる。
	B【社会参画に関する資質能力】	○自分たちが取り組んできた企画の成果・課題や、後輩に向けたアドバイスなどを的確に伝えられるように、資料を作成したり発表したりする際に工夫することができる。
	C【人間関係形成に関する資質能力】	○他の生徒や地域の方の意見を踏まえて、自分たちの取り組んできた企画の成果・課題を改めて振り返り、取組を通して成長したこと・今後努力したいことなどをまとめることができる。
	D【自律的活動に関する資質能力】	○自分達が取り組んできた企画の良さや地域に与えた影響を確かめるとともに、活動を通して身に付いた力や成長したことなどに気付くことができる。

評価規準

資質能力		評価規準
A ◎地域理解		・これまでの活動を通して改めて気付いた住田の魅力についてまとめたり、これまでの学びを踏まえて将来どのように地域に貢献したいか考えようとしている。
B 社会参画に関する資質能力	1 ☆見通す力	・取り組んだ企画の成果・課題や後輩への的確にアドバイスするために、スケジュールや役割分担等をグループで確認・共有している。
	2 ☆多角的・多面的に考える力	
	3 ☆提案・発信する力	・自分たちが取り組んできた企画の成果・課題や後輩に向けたアドバイスなどを的確に伝えられるように、資料を作成したり発表したりする際に工夫している。
	4 ☆好奇心・探究心	
	5 ☆困難を解決しようとする心	
C 関人す間る関係形成能力に	1 ☆伝え合う力	
	2 ☆協働する力	
	3 ☆他者受容	・他の生徒や地域の方の意見を踏まえて、自分たちの取り組んできた企画の成果・課題を改めて振り返り、取り組みを通して成長したこと・今後努力したいことなどをまとめている。
D 関自律的資活動能力に	1 ☆感じ取る力	
	2 ☆創出する力	
	3 ☆自己肯定感	・自分達が取り組んできた企画の良さや地域に与えた影響を確かめるとともに、活動を通して身に付いた力や成長したことなどに気付こうとしている。

単元の指導

(全 13 時間)

月	小単元名	プロセス	時	主な学習活動	関連する教科・領域	評価項目 (評価方法)	
11	て報告会に よう！ 報告会に 向けた計 画を立	課題の理 解、現 状把握、 課題設 定、計 画する 見通しを 持つ	1	・報告会に向けての計画を確認する。	【英語プログラム5 住んでいるところを 紹介しよう】 【国語 魅力的な提 案をしよう】	・B1 ☆見通す力 ・B3 ☆提案・発信 する力 ・C3 ★他者需要 (発表レポート ルーブリック)	
11		実施・改善	3	・報告会の資料を作成する。			
12	報告会に 向けた準 備をしよ う！	実施・改善	2	・クラス内報告会に取り組む。			
12			1	・発表内容の修正・改善に取り組む。			
12	報告会を 実施しよ う！	実施・改善	4	・報告会に取り組む。			
12	活動の振 り返りを しよ	まとめ 振り返り	2	・活動の振り返りを行う。			・A ◎地域理解 ・D3 ★自己肯定 感(ポートフォリオを 踏まえた感想文 個人内評価)
時数計			13	時間			

単元名 自分たちの成長を確かめよう！

(卒業プロジェクト)

単元の目標

	資質能力の分類	資質能力別の分類
社会的実践力	A【地域理解】	○自分達の成長には、住田町の人々との関わりが大きな役割を果たしていたことに気付くことができる。
	B【社会参画に関する資質能力】	○1年間を通して成長したこと・身に付いた力を、同級生・保護者・地域の方に発表できる。
	C【人間関係形成に関する資質能力】	○1年間を通して成長したこと・身に付けた力を発表し合い、3年生全体での成果を具体化することができる。
	D【自律的活動に関する資質能力】	○1年間を通して成長したこと・身に付けた力を確かめ合い、次のステージにどのように活かすか考えることができる。

評価規準

資質能力		評価規準
A ◎地域理解		・1年間の行事・活動の際に、どのような場面で地域の方が自分達の成長を支えてきたか、今後自分達が地域にどのように関わりたいかを記入している。
B 社会参画に関する資質能力	1 ☆見通す力	・自分たちの成長した姿や身に付けた力を、保護者や地域の方にどのようにして伝えたいか具体的に記入している。
	2 ☆多角的・多面的に考える力	
	3 ☆提案・発信する力	・1年間の活動を通して成長したことや身に付いた力を、保護者や地域の方に発表している。
	4 ★好奇心・探究心	
	5 ★困難を解決しようとする心	
C 関人す間る関係資質形成能力に	1 ☆伝え合う力	・1年間の行事・活動を通して成長したことや身に付けた力などを、同級生や保護者・地域の方に伝えようとしている。
	2 ☆協働する力	
	3 ★他者受容	
D 関自律的資質活動に力	1 ☆感じ取る力	・1年間の行事・活動を通して成長したことや身に付けた力などを、記入している。
	2 ☆創出する力	
	3 ★自己肯定感	・話し合い活動などを踏まえて、一年を通して身に付いた力や、4月と比べて成長したことなどを確かめている。

単元の指導

(全 11 時間)

月	小単元名	プロセス	時	主な学習活動	関連する教科・領域	評価項目 (評価方法)	
1	よう! 中学校生活での成長を確かめよう! 感謝の気持ちを伝えよう! 実施・改善 まとめ 振り返り	問題の理解 現状把握	2	・卒業までの見通しを持ち、1年間取り組んできたことを個々で振り返り、自分が成長したことや身に付いた力、お世話になった人などについてまとめる。	【特別活動 学級活動】	<ul style="list-style-type: none"> ・A ◎地域理解 ・B1 ☆見通す力 ・D1 ☆感じ取る力 	
1		課題への 気付き、課題設定、 見直しを持つ	1	・中学校生活を通して、お世話になった方にどのような形で感謝の気持ちを伝えたいか話し合い、今後の計画を立てる。			
2			4	・計画に沿って、活動の準備や発表の練習を行う。合唱練習等も含む。			<ul style="list-style-type: none"> ・B3 ☆提案・発信する力 ・C1 ☆伝え合う力 ・D3 ☆自己肯定感(発表・発言 ※ルーブリック)
3			2	・クラスの中で自分がこれからどのように生活していくのかを発表し、仲間に対して感謝の思いを伝え合う。			
3			2	・保護者や地域の方に、1年間又は3年間を通して成長したことや身に付けた力を発表し、感謝の意を表す。			
時数計			11	時間			